

## 知って得？する

### 「パパ育児のマメ知識 Q&A」

知っていて損は無いです！！そんな豆知識集です。ママはいくつ答えられるでしょうか？？パパと競争だ～。

#### ☆問題と解答

##### <問題>

Q1、オーストラリアの父親が平日に子どもの世話をする時間は1日あたりどのくらいでしょうか。

1、6分 2、30分 3、3時間

(豪ニューサウスウェールズ大学研究所調べ)

Q2、育児と仕事の両立として、働く側の男性が「両立支援策」として会社に求めることの第1位はなんですか？

1、男性の育児休業取得の推進 2、1年以上の育児休業 3、事業所内託児所の設置 (インターネット goo 調べ)

Q3、妊娠初期に必要な栄養素「葉酸」が多く含まれているものは？

1、ほうれん草・納豆 2、タコ・イカ・魚 3、チーズ・牛乳

(インターネット調べ)

##### <解答>

A1、正解は1

オーストラリアの父親は、子どもと2人である場合、入浴させたり食事させたりすることはあまりせず、公園に連れて行ったり、一緒にゲームで遊ぶ方が多いのだそうです。だから、平日に子供の世話をする時間が短いのでしょうか。

A2、正解は1

男性の育児休業取得率はわずか2%以下。育児をしやすい環境作りが必要なのでしょうね。

ちなみに、女性へのアンケートの1位は3でした。

A3、正解は1

妊娠していない人が必要な葉酸は1日200mgだそうで、妊婦の方はその2倍の400mg必要といわれています。

そのくらい、妊婦にとって、大事な栄養素なんです。

#### ◎ 今月の子育て格言 ◎ 『ヤカンのおかんとフンのおとん』

これ、どういう意味か、皆さんわかりますか？実は、こんなタイトルの絵本があるんです（左絵参照）。



『ヤカンのおかん』とは、いつもヤカンのお湯のように湯気を立てて怒っているお母さんをたとえています。一方、『フンのおとん』は、休日ごろごろで「たまの休みくらい、ゆっくり寝かせて一なー」と布団から出ないお父さんをたとえています。

「それではいけない！」とおかんとおとんが、わが子に気づかされるというストーリーです。子育てにおいて、特に「子供が0～3歳の時期」というのは、とっても重要な時期です。この間に、いかに子供と密に接し、子との信頼関係を作っておくか。それが、いずれ子供が思春期になった時・大人になった時の、親子の信頼関係につながるのです。

パパの育児においても『フンのおとん』にならず、アクティブに子供と接して欲しいと思います。

「子供が0～3歳の時期」というのは、(一般的に)パパも仕事が一番忙しい時期かもしれません。でも、その時期を子育てに積極的に関わることで、子供のみならず、『ママとの信頼関係』も生み出されると思うのです。

## 「息子の誕生とカシュカシュとの出会い」

Cache-PAPAの会：S・Oパパ お子さん：R君（3歳10ヶ月）

2007年9月1日—予定より2ヶ月近く早い31週と6日帝王切開で息子はこの世に生を受けた。身長44cm、体重2136g。生まれてすぐにNICUに。私が手術をすると連絡を受けて病院に着いた時にはもう、手術が終わり検査をしている時でした。その後、NICUで保育器に入った息子と初対面。息子は身体中にチューブを着けられ痛々しかった。ただ、そのことよりも私の指ほどの大きさの手を触って「よく私のところへ来てくれた。」という喜びのほう为数倍大きかった。保育器の中の息子を見ながら何か「生命の神秘」というのを柄にもなく思ってしまった。

2007年9月28日午後3時。妻から携帯に電話が入る。泣きながら「子供の脳に穴があいている。」とのこと。よく意味がわからずに病院へ。そこで先生に告げられた病名が「PVL。脳室周囲白質軟化症」。初めて聞く病名だった。帰ってからPVLについて調べると、病気というよりも症状で33週未満の早産児にはわりとメジャーな症状だと判った。なんという親の無知。自分を恨んだ。

2007年10月22日。退院前のMRIを撮り、夕方説明があった。その画像を見て私は先生に「その白い部分が空洞になっているのですか？」と聞くと「そうです」という先生の返事。脳室の周りがほとんど真っ白。自分の頭の中も真っ白になり、その後先生が1時間以上色々説明してくれたが、何を説明されたのかほとんど記憶に残らなかった。

退院のとき先生に「歩けるようになる確率はどのくらいですか？」と聞くと「無限大です」と答えてくれた。とにかく出来る限りのことをしてみよう。

刺激を与えることは脳が活性化するのでいいというので、ベビースイミングに行き、親子広場（まだ名前がなかった）が出来ると聞いたので、プレオープンの際に行ってみた。

息子にとっては初めての体験。どういう反応をするか見ていると、家ではしないような反応をしたりした。「これはいいかも」。お母さんも子供がいない間、集中して家のことが出来たり、休んだり出来るし。それから出来るだけ毎週土曜日に行くことにした。

最初はお母さんが多く、お父さんは私だけ。ちょっと抵抗があったけどすぐに慣れました。

私も初めての子育てなので分からないことも多く、そんな時にスタッフの方達に色々アドバイスもいただきずいぶん助かりました。

そんな子育てをしている時に「親の虐待による子供の死」というニュースを時折耳にしました。胸が張り裂けそうになった。多分その子供達は何の障がいもなかったろうに。不謹慎ですが、「その子供の体をうちの子供にくれ」と思ったりもしました。

お母さんのお腹に生命が宿り、何の障がいもなく生まれてくる奇跡。

その生命が虐待によって失われてしまうことはあってはならない。

もし、その子のお父さんやお母さんに相談出来る人や場所があったら、愚痴を言える人や場所があったら何人かの子供は助かったかもしれない。

カシュカシュやCache-PAPAの会がそんな場所にもなってほしいと思います。

「子供は親だけが育てるのではなく、地域みんなで育てていく」私はそう思います。

微力ですが、その為になんかが出来ればと思います。

## 「カシュパパに参加して」

Cache-PAPA の会：松原 政治パパ お子さん：くるみちゃん（1歳2ヶ月）

私がカシュパパに参加したのは昨年冬の始まるころでした。カシュカシュの存在自体はその前から知ってはいました。しかし、「行ってみたら？」とオクサマを促すもなかなか腰を上げず、やっとカシュカシュに行ってみたら、カシュパパのイベントがあるとわかり、参加してみる事になったのです。

初のしゃべり場は、新鮮な体験にあふれていました。それまでもくるみと接する時間はとってきたつもりですが、母のいない時間を持つことはほとんどなかったですし、同世代の子供を見ることも、その親御さんと接することも、同世代の子供と遊ぶくるみを見ることもなかったもので、行く前はどんな場なのだろうかと楽しみでした。

中に入ってみるとほかのお子さまは大きく、走り回っててにぎやかな会場だったことを覚えています。実際は、どうしていいかわからない親子二人してほとんど身動きせず、周りの問いかけに答えるのでいっぱいいっぱいでした。それでも、話しやすい人ばかりだし、肩の力を抜いてしゃべれる場を作り、ゲームなんかも交えながら、予定された時間はあっという間に過ぎました。一緒に来ていたくるみはすっかり寝てしまいました。

その夜行われた飲み会は迷わず参加で、家の近所での初めての宴席はいろいろな話で盛り上がり、よくまあこんな長い時間飲めるものだという時間に帰った・・・はず・・・です。飲みすぎると後半の記憶があやふやなもので・・・。

最近では、買い物に出たときにカシュパパで知り合ったファミリーに出会うこともありましたが、これなども、カシュカシュに参加したからこそだと思います。

今年はピクニックがあり、これから夏にもイベントが待っていると聞いてます。これからも楽しいイベントには、毎月の定例となっているしゃべり場ともども積極的に参加して、自分だけでなく、くるみの友達も増やせていけたらなあなんて妄想しています。

自分の今年の夢は週末の夜なんかにはぼったりパパとであって「これからのみにいきますかー」っていう、皆様の協力なくしては達成できないものですので、お力添えよろしくお願ひします。

これだと、お酒の話で終わっちゃうのもあれなんで、最後に少しでも役に立てるかもしれない話を。我が家では、先月 iPad2 を購入しました。出張先から **facetime** で顔見て話すこともできるし、塗り絵ソフトなんかもあるし、と期待していたのですが、主に使っているうちの奥さんが実感している一番の利点は立ち上がりの早さだそうです。子供の届かないところにしまっておいてちょっと寝たときや、一人遊びを始めた隙にすっと立ち上げてメールなどの確認ができ、できなくなったらすぐに電源が落とせる。子育てママにぴったりだそうですよ。

## 『双子のパパのツインズパパと申します！』

Cache-PAPA の会：池田 充パパ お子さん：万美（まみ）ちゃん（1歳10ヶ月）  
富士一（としかず）君（1歳10ヶ月）

この度、縁あって『カシュパパ』の一員になりましたのでカシュパパボイスに寄稿させていただきます。  
早いものでかわいいミックスツインズが誕生してまもなく2年になります。双子と判明したのが2007年の初めの頃でしたが、言うまでもなく人生で一番驚いた出来事でした。

初めての子供ということでさまざまな媒体で出産情報を収集したりしましたが、双子の情報が皆無で、あっても数ページの一般的なことで不安な日々を送っていたことが思い出されます。

驚きや不安を抱えている間もなく、双子ということで検診に多く行ったり、妻の異常出血があったり、“マクドナルド手術”を受けたり、早朝破水しての緊急手術で出産と激動の数ヶ月でした。

今でも妊娠中の妻の心身の負担を思い出すと尊敬、感謝と労いの気持ちで一杯です。  
ありがとう、そして毎日お疲れさま！

（無事に誕生してからも激しい毎日の連続でした。思い出すと。。）

子供の誕生と同時に子育てに向いていそうな感じがしたこの地に来たものの、夫婦共々知り合いがおらず、気軽に子育てや世間話をするお仲間が欲しい！ということで妻はネットワークを着々と広げていく一方、私は・・・。

そんな私に妻が『カシュパパ』を紹介してくれたのが出会いのキッカケでした。双子を連れての初参加日、不安もあったものの正直「子供と2時間くらい遊んでいればいいのかなあ～」なんて思っていたら、皆さまの子育てに対する熱意に驚きました（グループ対抗の子育てクイズ、さっぱりわかりませんでした（笑））。普段の妻への協力不足、妻からの情報収集不足、子育てに対する意欲不足が露呈しました。。。

どうせ参加するなら、もともと人づきあいが好きな自分、皆さんから熱い気持ちをいただきたい、有益な情報を共有し合いたい、子育てを通じて親子で仲良くなりたいたいと感じました。

今後は、出来る限り参加して皆さんとの育児の意見交換はもちろん、ツインズパパにしかできない双子についてのサポートをカシュパパを通して、未来の双子パパへいつかできればと思っています！

『イケメンにはなれずとも、イクメンにはなれる！？』



## 2011年7月イベントのお知らせ

※パパのしゃべり場は 2011年4月より、毎月1回第4土曜日に行っています。予約不要、参加費無料です。  
※お問い合わせは、Cache-PAPA の会代表 田所まで。

### 7月9日(土) 乳幼児の救急救命講習 in CacheCache

日時:7月9日(土) 10:30~12:00 場所:堀之内 CacheCache 内容:乳幼児の救急救命について  
講師:八王子市消防署袖木分署救急隊 対象:乳幼児をお持ちの保護者 定員:大人15名(申込み先着順)  
参加費:無料

**参加申し込みは、7月1日(金) 10:00 から堀之内 CacheCache にて受付を開始します。電話もしくは堀之内 CacheCache にて直接お申し込み下さい。**

留意事項としては、救急隊が緊急出動しなければならない場合、予告無く講座を中止する場合があります。あらかじめご了承ください。

### 7月23日(土) パパのしゃべり場 in CacheCache

時間:13時~15時  
場所:八王子市親子つどいの広場 CacheCache  
内容:未定  
※場合によっては、詳細が変更になる場合があります。

### 7月23日(土) パパ達の懇親会

時間:17時30分~ 費用:毎回~4,000円程度です。(飲食の量によって変動します)  
場所:未定  
※場合によっては、詳細が変更になる場合があります。

**※7月23日(土)は、『Cache-PAPAの会』創立一周年記念として、いつもとは違う内容でしゃべり場&懇親会を行う予定でおります。**

詳細が決まり次第、メール配信・ホームページ上、等でお知らせいたします。

◆キャッシュパパ通信次号（Cache-PAPA の会 創立1周年記念号（VOL.8））は・・・6月キャッシュパパのしゃべり場レポート・救急救命講習レポート他、とってもスペシャルな内容になる予定です。発行は7月24日（日）。お楽しみに。

### Cache-PAPA 通信 VOL.7

発行日:2011年6月29日(水) 発行:Cache-PAPA の会 編集:Cache-PAPA の会 代表 田所 喬

写真/撮影:金子 裕一(Cache-PAPA の会)

Cache-PAPA の会 ホームページ作成・管理:小國 薫(Cache-PAPA の会)

お問い合わせ連絡先 :  Cache-PAPA の会 ホームページ <http://cachepapa.web.fc2.com/>

*Always Thanks from Cache-PAPA for . . .*

八王子市親子つどいの広場「CacheCache」/NPO 法人エンツリーの皆様